



「住みたくなるまちづくり全国交流大会」  
実行委員会 会長 福井市長 酒井 哲夫

## 「住みたくなるまちづくり全国交流大会」 報告書の刊行にあたって

「市民参加型まちづくり」に取り組んできた10年間の集大成として、また、地方分権が進展する中、住民主体の個性的で豊かな地域づくりをすすめる新たな出発点として開催した本大会は、総務省を始め、地域活性化センターなど関係各機関・団体、そして、全市的な御協力のもとで、所期の目的を達成できましたこと、深く感謝申し上げます。

開催3日間における大会の参加者数は9万人を越え、各事業に多くの市民の参加を得ることができました。

特に「まちづくり交流会」においては、市内43地区の市民と、県外のまちづくり団体との本音の交流を通じて、将来の豊かな地域づくりについて話し合いがなされ、大会最終日にまちづくり提言として全国に発信できましたことは誠に喜ばしく、本市のまちづくり推進に向けて、大きな原動力になるものと大いに期待するものでございます。

この報告書では、大会のすべてをお見せすることはできませんが、大会に注がれた市民の方の熱い思いや、楽しさの一端を感じていただけたなら、幸いです。

最後になりましたが、この編集に当たり、資料提供等の御協力をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。